

平成23年第9回玉城町議会定例会会議録（第3号）

1. 招集年月日 平成23年12月12日

2. 招集の場所 玉城町議会議場

3. 開 会 平成23年12月15日

4. 応召議員

1番 中西友子君

2番 北 守 君

3番 坪井信義君

4番 北川雅紀君

5番 中瀬信之君

6番 山口和宏君

7番 奥川直人君

8番 山本静一君

9番 前川隆夫君

10番 川西元行君

11番 風口 尚君

12番 小林 豊君

13番 小林一則君

5. 不応召議員 なし

6. 出席議員 13名

7. 欠席議員 なし

8. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席したものの職氏名

町 長 辻村修一君 副町長 中郷 徹 君

教育長 山口典郎君 会計管理者 前田浩三君

総務課長 大南友敬君 税務住民課長 田畑良和君

生活福祉課長 林 裕紀君 建設課長 松田幸一君

上下水道課長 東 博明君 病院老健事務局長 小林一雄君

教育事務局長 中西元君 総務担当課長補佐 田村 優君

産業振興課長 田間宏紀君 政策財政担当課長補佐 中村元紀君

教育委員長 加藤禎一君 監査委員 中西正光君

9. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 辻 誠君 同書記 宮本尚美君

同書記 内山治久君

日 程

第 1. 会議録署名議員の指名

第 2. 議案第62号 玉城町職員定数条例の一部改正について（質疑）

第 3. 議案第63号 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について（質疑）

第 4. 議案第64号 玉城町職員の給与に関する条例の一部改正について（質疑）

- 第 5. 議案第 65 号 町税条例等の一部改正について (質疑)
- 第 6. 議案第 66 号 玉城町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について (質疑)
- 第 7. 議案第 67 号 平成 23 年度玉城町一般会計補正予算 (第 4 号) (質疑)
- 第 8. 議案第 68 号 平成 23 年度玉城町国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号) (質疑)
- 第 9. 議案第 69 号 平成 23 年度玉城町農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 2 号) (質疑) (質疑)
- 第 10. 議案第 70 号 平成 23 年度玉城町介護保険特別会計補正予算 (第 2 号) (質疑)
- 第 11. 議案第 71 号 平成 23 年度玉城町病院事業会計補正予算 (第 1 号) (質疑)
- 第 12. 議案第 72 号 平成 23 年度玉城町水道事業会計補正予算 (第 2 号) (質疑)
- 第 13. 議案第 73 号 平成 23 年度玉城町介護老人保健施設事業会計補正予算 (第 1 号) (質疑)
- 第 14. 議案第 74 号 平成 23 年度玉城町下水道事業会計補正予算 (第 2 号) (質疑)

(午前 9 時 00 分開議)

### 開議の宣告

○議長 (風口 尚) 只今の出席議員数は、13 名で定足数に達しております。  
よって、平成 23 年第 9 回玉城町議会定例会第 3 日目の会議を開会いたします。  
本日の議事日程は、お手許に配布のとおりであります。

日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。  
本日の会議録署名議員は会議規則第 120 条の規定により議長において  
9 番 前川 隆夫 君 10 番 川西 元行 君  
の 2 名を指名いたします。

次に、日程第 2 議案第 62 号 玉城町職員定数条例の一部改正についてを議題といたします。これより質疑を行います。発言を行います。

(「議事進行」の声あり)

○議長 (風口 尚) 質疑なしと認めます。  
以上で本案に対する質疑を終結いたします。

次に、日程第 3 議案第 63 号 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部

改正についてを議題といたします。

これより質疑を行います。発言を許します。

(「議事進行」の声あり)

○議長(風口 尚) 質疑なしと認めます。

以上で本案に対する質疑を終結いたします。

次に日程第4 議案第64号 玉城町職員の給与に関する条例の一部改正について議題といたします。これより質疑を行います。発言を許します。

○議長(風口 尚) 7番 奥川直人君

○7番(奥川直人) 三重県29市町ありますが、各市町の状況なりを掌握されていると思いますので状況をお聞きしたいと思います。

○議長(風口 尚) 総務課長 大南友敬君

○総務課長(大南友敬) この人事院勧告につきまして今総務課で掌握している範囲では人事院勧告を実施しないということで聞いております市町は木曾崎町、明和町、大台町ということで聞いております。15市町のうち3市町は実施しない、残りについては人事院勧告を実施するというようになっております。

○議長(風口 尚) 7番 奥川直人君

○7番(奥川直人) それでは人事院勧告に従わないという理由があればお聞きしたいのと、そういうこともお聞きをなさっておるのかということと、町長ですね一般質問の中でも「職員の方は非常によくがんばっておる」とこのようにおっしゃってますし、今や地方分権ということも話の中に出てきてますし、これから色んなこういう職員の賃金については制度的にも変わってくるようなお話も聞いてますので、そういうことも踏まえて、これから玉城町が一層発展していくということで人事院勧告に基づいて一律にみんなが上がっていくということでは、この玉城町の発展なり、町長がよく言われますように「玉城町は非常によくやってくれているんだ」と言うことであれば、益々活力のある玉城にしていくためにはやはり職員の方がやりがいを持って、働きがいを持って仕事についていただくということもありますし、そういった正当な評価もこれから必要になるかと思っておりますのでその辺のお考えもお聞きをしたいと思います。

○議長(風口 尚) 町長 辻村修一君

○町長(辻村修一) まず私の方から考え方についてお答を申し上げて、そして理由について掌握している限りの中で総務課長から答弁をいたさせます。やはり考え方といたしまして基本的な考え方は人事院勧告は実施をしなければならんという考え方を持たしておりますが、まずは職員の意欲、やりがいというものは一番重要なものでありますし、また、やはり極力近隣の町のみなさん方との均衡ということも通していきたいと思っております。ひとつには住民のみなさん方や議会のみなさん方のご理解をいただいて初めて実施ができるということでございますから、またその上ではやはり、職員のみなさん方がそれぞれ自分なりの自己啓発なり、あるいはそれぞれ与えられた職務に対して精一杯力を発揮していただくというふうな形の評価ということも更に検討していく時代ではないかなとこんな考え方を持たしていただいております。極力近隣市町と差のない形の費用

体系を講じさせて頂きたいという考え方でおりますので宜しくお願いいたします。

○議長（風口 尚）総務課長 大南友敬君

○総務課長（大南友敬）近隣の市町の理由については詳細には把握いたしておりません。するかしないかということについて課長会がたまたま他のことで開かれましたので、その時に情報収集をしたという状況でございます。特に今回の人事院勧告につきましては国の国家公務員にありましては 7.8%という別の東日本対策の削減措置が取られた中で人事院勧告はされなかったという事実があるわけですが玉城町といたしましてはあくまで人事院勧告を尊重して職員の給料関係をしてきたという事実がございますので、それに基づきまして今回も改正していくとこういうことでございます。

○議長（風口 尚）7番 奥川直人君

○7番（奥川直人）先ほど町長ご答弁いただきましたように意欲を高めていくということが非常に大事なことだと思っておりますし、先般も防災訓練のときに色々な創意をだした訓練にさせていただきたいと課長さんら皆さんにお願いしたんですけど、この玉城町の行政を運営していく中で確かに大事なものは職員の皆さんの意欲だとこのように思っております。しっかり声を聞く、そしていろんな形で意見を求めていく、以前申しましたが改善提案とか、色々な制度的なことも充実をしていただいて、その中からいろんな職員の声なり案を活かしていただくということをしていただけると有難いなと思っておりますので今後ともそういう面で宜しくお願いしたいと思います。以上で終わります。

○議長（風口 尚）他にありませんか。質疑なしと認めます。以上で本案に対する質疑を終結いたします。

次に日程第5 議案題 65号 町税条例等の一部改正についてを議題といたします。これより質疑を行います。

（「議事進行」の声あり）

○議長（風口 尚）質疑なしと認めます。以上で本案に対する質疑を終結いたします。

次に日程6 議案第66号 玉城町消防団員等公務災害補償条例の一部改正についてを議題といたします。

これより質疑を行います。発言を許します。

（「議事進行」の声あり）

○議長（風口 尚）質疑なしと認めます。

以上で本案に対する質疑を終結いたします。

次に日程7 議案第67号 平成23年度玉城町下水道事業会計補正予算（第2号）補正予算（第4号）ないし日程第14 議案第74号 平成23年度玉城町下水道事業会計補正予算（第2号）を一括議題としてこれより質疑を行います。今期定例会の日程案のとおり後日予算決算常任委員会で詳細な審査を行う予定でありますので、ここでの質疑は町長の提案理由の範囲を対象に行います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。

よって質疑は一括上程されました議案第67号ないし議案第74号についての町長の提案理由の説明範囲を対象に行います。発言を許します。

○議長（風口 尚）5番 中瀬信之君

○5番（中瀬信之）町長提案の中の一般質問のところでは災害復旧に伴う外城田川の復旧、新規というのがあるんですが、今回この台風の災害に依って発生した工期が補正で済むのか、来年度予算にも及んでいくのかということをお聞きしたいのと、木造住宅の耐震化の補助。増額するということがありますが、一般家庭の耐震化が計画に向けて順調に進んでおるのか理由をお伺いしたいと思います。

○議長（風口 尚）町長 辻村修一君

○町長（辻村修一）まず私の方から災害復旧についての全体的な考え方を申し上げ、具体的なものはそれぞれで補足をいたさせます。災害復旧事業の国の査定がございまして、それが認められて補正予算を計上させていただいておる訳ですが、これがすべてというわけではございません。国の補助制度に乗らない。いわゆる単費で対応しなければならんというものもあるわけがございますので、更に・・・に向けても必要な部分につきまして対策は必要であると認識をしております、またその時点では宜しくお願いを申し上げたいと思います。あと、それぞれ補足をいたさせます。

○議長（風口 尚）建設課長 松田幸一君

○建設課長（松田幸一）外城田川の災害復旧関連でございますが、これにつきましては先般国の査定を受けまして、この12月補正でお願いしとるところでございますが、来年度予算に及ぶということではなく、平成23年度事業として実施をさせていただくということになっております。それと、耐震の方でございますが、いままでの平成15年から今年平成23年度までに実施いたしております耐震診断につきましては133件を実施してきたところでございます。今後におきましてもこの1月、2月、約2か月をかけまして全町的に啓蒙活動ということでまわるようにいたしておりますのでもう少し件数の増を見たいというふうに考えておるところでございます。

○議長（風口 尚）町長 辻村修一君

○町長（辻村修一）建設課長から申し上げましたけれど、今回の台風12号による災害の国の査定というのはかなり規模的にもございますので、平成23年度予算としてはやりますけれど、繰越事業として平成23年度繰越ということになろうかと思っております。私が前段お話させていただきましてはその他にも町内全域に依りまして、そういう復旧の対策が必要であると思っておりますので、又その都度お願いを申し上げたいという考え方を持っております。

○議長（風口 尚）5番 中瀬信之君

○5番（中瀬信之）外城田川の工事内容をもう一度お聞きしたいのと住宅の耐震化については今の話ですと全戸が計画に向けてまだ進んでいないというふうに思いますが、H27年度までの達成予定がありますよね。それに向かつては順調に進んでおるのかお伺いをいたします。

○議長（風口 尚）建設課長 松田幸一君

○建設課長（松田幸一）外城田川の件でございますが、これにつきましては懇談会のときに一部ご説明させていただいておりますが、5ヶ所の所で動いておる所がございますので、その護岸の部分にカゴマットを置きまして、それを5段から6段積み上げるという形で実施をしたいということで計画をいたしております。金額的には予算に計上いたしております。3,200万余りの金額ということになりますけれどもそういったところで5ヶ所崩落しとる部分があるということで実施をしたいというふうに考えております。それと耐震の方でございますが、総合計画の方でも数字を上げておりますけれどもその数字に向けて実施をしたいと考えております。その計画の中では1千戸を目標に挙げておるわけですが、現在135戸余りとなっておりますので、今後におきまして啓蒙啓発を通じて1件でも多い耐震診断の実施を図りたいと考えております。

○議長（風口 尚）5番 中瀬信之君

○5番（中瀬信之）耐震化については推定でみるとなかなか進まないというのが実状であると思います。啓蒙とかそういうことをどんどん進めていただけて理解していただくとともに耐震化が進まない理由の中に耐震化に向けた中身についての検討も今後進めていただきたいと思います。ありがとうございます。

○議長（風口 尚）他にありませんか。7番 奥川直人君

○7番（奥川直人）提案理由の1ページ目でございますが、太陽光のシステム設置補助金の増額と環境対策に取り組む。こういうお言葉がありますので、これにつきましてお聴きを1点したいと思っております。太陽光のこの発電システムというのは、去年6月に補助金が復活をしまして追加補正もしていくというふうな町長のご答弁をいただいております。今回、保育所中学校まで太陽光を設置しているわけで、環境対策の町、環境教育の町というイメージが近隣含めてお持ちだというふうに思っております。そういった中で以前も申し上げておるんですが環境対策として他の市町でもいろんな取組みが成されとるということで、例えばエコキュート、風力発電、そして新しいところではLEDの照明補助も行っているところもあるということで、環境対策の町として次世代に向けてこれらをどう取組もうとされておるのか。拡大されようと思っておるのか。ということをお聞きをしたいと思っております。それと先ほど、中瀬議員からもありましたように木造住宅の耐震強度補助金の増額ということで出ておりますが、住宅の耐震化を促進していくということで、この補助金の増額ということで私も如何程いただいておりますのかということを確認させていただきました。予算決算常任委員会の時でもいいんですが、増額をしたということに関連して、H22からH23を比較した場合に診断委託料については減っておるということですので。木造住宅の耐震補強補助につきましては上がっておるわけですが、絶対金額としては確かに増額という形になってますが、国や県から多くの補助を貰ったからやっぱり必然的に上がったというふうな受け止めかたを私はさせていただいておるわけで、町の単独的な耐震策に対して町の財源とどんだけ使ったのかということを見るとお金としては絶対額上がったんだけど、町としては上がってないというふうに思えるんでその辺をお聞きをしたいなと思っております。

○議長（風口 尚）町長 辻村修一君

○町長（辻村修一）基本的な考え方は私の方からお答させていただきます、またそれぞれ所管からも具体的な内容の答弁をさせていただきます。まずこうして原子力発電の事故等もあり、環境対策を国挙げてという時代でもありますし、町といたしましてもいろんな対策で公共施設はもとより一般の町民のみなさん方のそういう施設につきましても、こうした取り組みを進めて参りたいと思っております。具体的なところは今やっておりますけれども、更に参考になるようなことがあればこれからも検討していきたいとこんなふうに思っています。LED化は玉城町早くから取組を進めておるということでございます。

それから、耐震化のことにつきましても特に中瀬議員からもご質問もありましたけれども、いろいろ状況を眺めてみますとやらないかんということは分かっておられても、なかなか判断といいますか決断が成されぬくいということがあるようでございまして、具体的に事務手続きあたりをできるだけスムーズにアドバイスさせていただくということでもかなり件数が上がっておるといってもお聞かせをいただいておりますので、そうしたことでよりお手伝いができるような体制が必要ではないかなとこんなふうに思っております。

○議長（風口 尚）建設課長 松田幸一君

○建設課長（松田幸一）奥川議員のご質問でございますが、町が単独で財源を持ちだしておるのが減ってきておるのではないかと。耐震診断の件数が減ってきておるのではないかと。というご指摘やと思うんですが、耐震診断につきましては平成22年度も平成23年度におきましても160、170件を対象に各家庭を廻っております。そうした結果の中での数字が今の平成22年度で21件、平成23年度で現在のところ13件ということになっておりますが、先ほども説明申し上げましたように今後1月2月にかけてまして啓蒙活動を十分したいというふうに考えております。ただ、やはりこうして人員を派遣させていただき説明させていただいても、件数がおおければ沢山申込があるかといふとなかなかそこまで至っていないというのが現状ですので、十分説明をさせていただいて理解いただいて耐震診断を受けていただけるよう啓蒙していきたいと思っております。

○議長（風口 尚）7番 奥川直人君

○7番（奥川直人）まず、太陽光の環境対策ですけどもLEDといのは他の市町では個人がいくらのお金をかけた場合にはいくらか補助するという個人のところもあります。それが1点と玉城町にはいろんな太陽光に関連した事業、これは今現在、京セラさん、パナソニック電工さん、そして電工と合併をしたサンヨウさん、こういった地元メーカーがありまして、そういったメーカーから我々玉城町としては多くの法人税なり固定資産税をいただいております。それともう1点は業者さんも玉城町の中にはおられると。詳しくは分かりませんよ。設置販売をしている玉城町の業者さん、こういった方も見えるわけでありまして、産業振興という意味で考えればそういった町内の業者さんなりメーカーさんを使った時に、色んな補助を出していく制度も作れば、設置工事または販売店さんの商業、そして物を作る工業の発展にも地元の行政として発展できる。というようなこと思っておりますので、そのようなことをどのようにお考えされるのか更に検討を進めていきたい言葉の中にはいるのか、町長のお考えをもう一度お聞きをしたいなと思っております。啓蒙活動、耐震

の推進とかいろんな形で啓蒙していきたいというふうに思ってますけど、今、行政の中でも集落も含めた防災対策も考えていこうというふうな動きでもありますし、私個人としても集落も含めた防災体制を話させていただいてるわけですから、できれば個々に5千世帯廻るといことも委託して。1月から2月にかけて廻るといことも大事だと思いますけど、区長さんも含めて、こういう制度があるんでというお話をさせていただくとか、もうじき総会も1月にどこの集落でもありますし、そういった中で取り上げてもらうとか色んな手だてがあると私は思うので、そういったことも活用していかれるお考えはありますかお聴きをしたいと思います。

○議長（風口 尚）町長 辻村修一君

○町長（辻村修一）太陽光の設置につきまして、これは個人に対する太陽光の補助制度でございますが、それぞれ町内の企業さん、町内の商工会、商工企業の方にも波及していくことは非常に重要なことだと思っております。ただこの太陽光という一つの特殊な設備ということもございまして、これについて今の段階で上乘せをするという考え方はございませんが町としてはその予算の枠を定めずに議会のご了解をいただいでできるだけその申込があればその都度お受けをする。設置補助をさせていただくと。こういう態勢を取らせていただきたいと思っております。もう一つの耐震の啓蒙でございますが耐震を含め更に防災危機管理につきまして、私もそれぞれの自治区へお邪魔をさせていただく時にはテーマとしてこのことを説明させていただいておりますが議員のお話のとおりいろんな機会を通して、区長会をはじめいろんな場の中でこうした契約を進めてまいりたいと思っておる次第でございます。なんといいましても、阪神淡路等いろんな震災の教訓からいたしまして、住宅の耐震化が非常に重要だというふうなことの認識をさらに深めて頂くための啓発活動に力を入れて参りたいと思っております。

○議長（風口 尚）7番 奥川直人君

○7番（奥川直人）回答は求めませんが、そういったことを意見として私はこの場で述べさせていただいたので検討する気があれば十分ご検討いただきたいとこのように思います。

○議長（風口 尚）他にありませんか。

（「議事進行」の声あり）

○議長（風口 尚）質疑なしと認めます。これをもって一括上程されました議案題67号ないし議案第74号についての質疑を終結いたします。暫時休憩いたします。

（午前9時30分 休憩）

（予算決算常任委員会付託表の配布）

（午前9時31分 再開）

○議長（風口 尚）再開いたします。本日質疑を終了いたしました議案第67号 平成23年度玉城町一般会計補正予算（第4号）ないし議案第74号 平成23年度玉城町下水道事業会計補正予算（第2号）の各議案につきましてはお手元に配布いたしました議案付託表のと

おり予算決算常任委員会に審査付託をいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。  
(「異議なし」の声あり)

○議長(風口 尚) ご異議なしと認めます。よって議案第 67 号ないし議案第 74 号については、議案付託表のとおり予算決算常任委員会に付託することに決しました。

只今、予算決算常任委員会に付託されました議案審査をお願いいたしたいと思います。

日程について、事務局長から報告いたさせます。事務局長 辻 誠君

○事務局長(辻 誠) 予算決算常任委員会審査の日程を報告いたします。来る 12 月 16 日(金) 午前 9 時より第 4 会議室において委員会を開催いたしますので、定刻までにご参集をお願いいたします。以上でございます。

○議長(風口 尚) 只今、予算決算常任委員会に付託されました議案審査をお願いいたします。議案精査のため明日 16 日から 19 日までの 4 日間休会といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(風口 尚) ご異議なしと認めます。

よって、12 月 16 日から 19 日までの 4 日間休会することに決しました。

来る 12 月 20 日は午前 9 時より本会議を開き、委員長報告、追加議案の上程、討論、採決を行いますから定刻までにご参集願います。

本日はこれを以って散会いたします。どうもご苦勞様でした。

(午前 9 時 34 分 散会)